



株主のみなさまへ

第72期 中間報告書

2021年7月1日～2021年12月31日



TAKAMISAWA
株式会社 高見澤

証券コード：5283



代表取締役社長
高見澤 秀茂

～経営理念～

顧客・社員・株主・地域社会に必要とされ、
信頼され、貢献でき、存在感のある
良い会社（グッドカンパニー）を目指す。

株主のみなさまにおかれましては、平素より格段のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社グループ第72期中間報告書をお届けするにあたりまして、ご挨拶を申し上げます。

当中間期における当社グループを取り巻く経済環境は、新型コロナウイルス感染症の拡大により2021年8月に長野県においても「医療非常事態宣言」が発出され、景気は一旦停滞感がありました。しかし、ワクチン接種の効果もあって、年末にかけて感染傾向は落ち着きを見せ、好転し始めましたが、依然として先行き不透明な状況が続いています。

公共投資は新規案件物件等の減少などから低迷を余儀なくされ、さらに巣ごもりや移動制限による販売数量減少の影響を受け、その上予期せぬウッドショックによる原材料不足など非常に厳しい経営環境となりました。

このような情勢のもと、当社グループは感染拡大防止に注力しつつも収益の確保に努めてまいりました。

この結果、グループ全体では売上高32,606百万円（前年同四半期は32,053百万円）、営業利益747百万円（前年同四半期は931百万円）、経常利益788百万円（前年同四半期は954百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益489百万円（前年同四半期は581百万円）となりました。

今後においては、一日も早い新型コロナウイルス感染症の収束を願いつつも、社員の健康保持には十分留意し、安定収益を確保できる経営基盤の確立に取り組んでまいります。

株主のみなさまにおかれましては、何卒ご理解をいただき、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2022年3月

Point

- ・建設関連事業は、災害復旧工事などへのコンクリート製品納入は好調、公共工事の新規案件が少なく、その他の土木資材は低調
- ・電設資材事業は、調達部品不足の影響から先行発注が増加し、売上は順調
- ・カーライフ関連事業は、油価の高騰により売上は増加したが、新型コロナウイルス感染症の影響による販売数量減少
- ・住宅・生活関連事業は、農産物部門では、きのこ培地の販売は順調、不動産部門では、原材料不足により取扱いが減少、飲食料品部門では、家庭内消費が引き続き堅調

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業の設備投資において一部持ち直しの動きがみられましたが、新型コロナウイルスの新変異株による感染が拡大するなど、先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

このような経営環境の中にあつて、当社グループの当第2四半期連結累計期間の実績は、売上高32,606百万円（前年同四半期は32,053百万円）、営業利益747百万円（前年同四半期は931百万円）、経常利益788百万円（前年同四半期は954百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益489百万円（前年同四半期は581百万円）となりました。

事業セグメント別の営業成績の状況

【建設関連事業】

「令和元年東日本台風」による災害復旧工事現場や複数の大型開発造成現場などへのコンクリート製品納入は好調に推移したものの、公共工事の新規発注案件が少なく、その他の土木資材は低調な推移となり減収となりました。

この結果、建設関連事業の売上高は4,586百万円となりました。

【電設資材事業】

設備投資案件の回復がみられる中、調達部品不足の影響から先行発注が増加し、売上は順調に推移し増収となりました。

この結果、電設資材事業の売上高は16,840百万円となりました。

【カーライフ関連事業】

石油部門では、新型コロナウイルス感染症の影響により販売数量は減少したものの、油価の高騰により増収となりました。オート部門では、車検台数及び車両販売が順調に推移したことにより増収となりました。

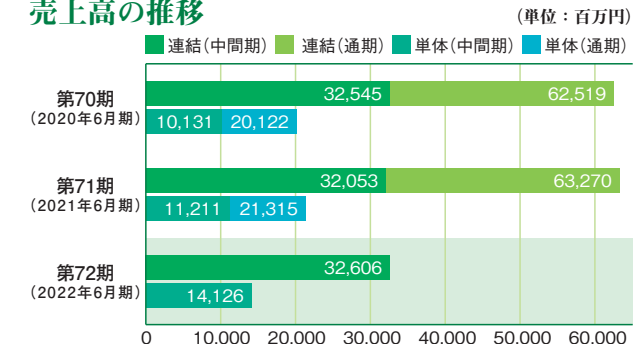
この結果、カーライフ関連事業の売上高は7,554百万円となりました。

【住宅・生活関連事業】

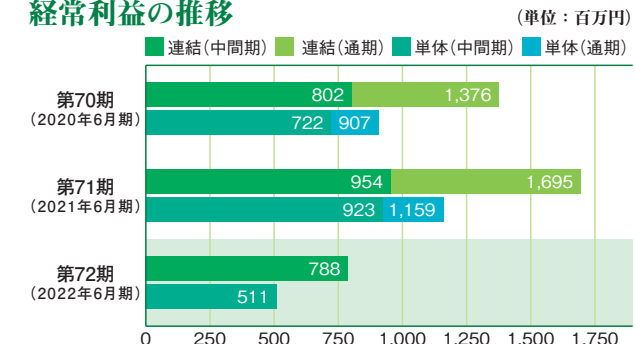
農産物部門では、きのこ培地の販売は順調に推移し増収となりました。不動産部門では、ウッドショックによる原材料不足により建売分譲物件の完成に遅延が生じ取扱いが減少したことにより減収となりました。また、飲食料品部門では、家庭内消費が引き続き堅調であったことに加え、主力商品のコンビニエンスストア向け販売が増加したことから増収となりました。

この結果、住宅・生活関連事業の売上高は3,624百万円となりました。

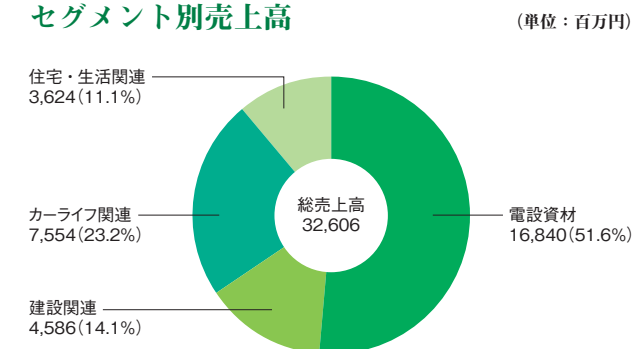
売上高の推移



経常利益の推移

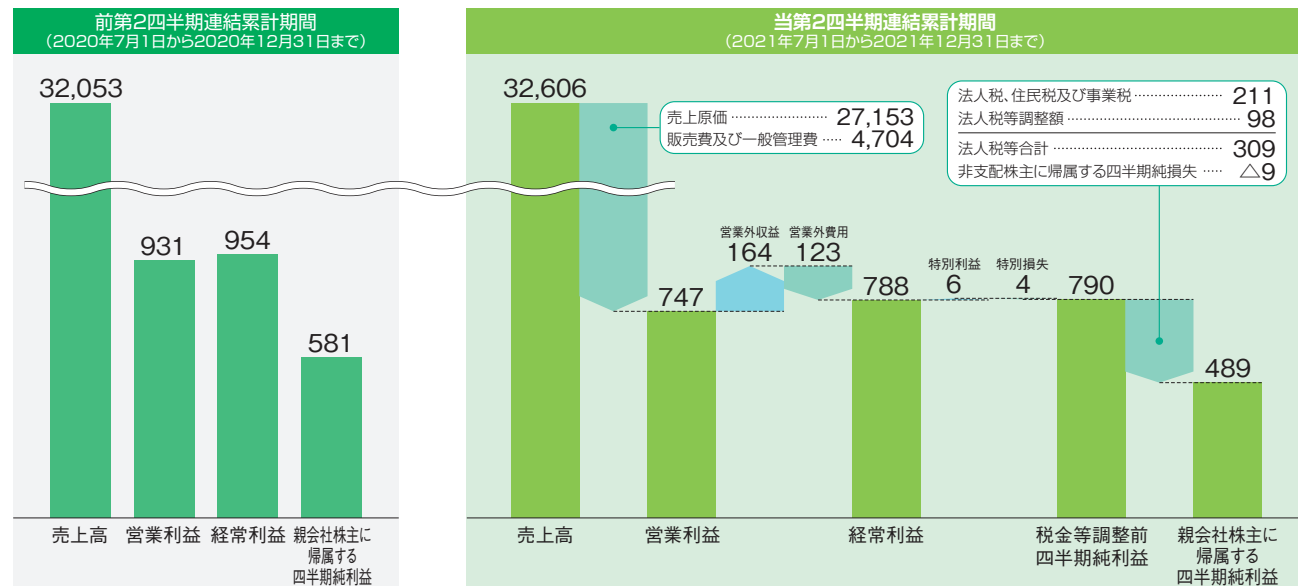


セグメント別売上高



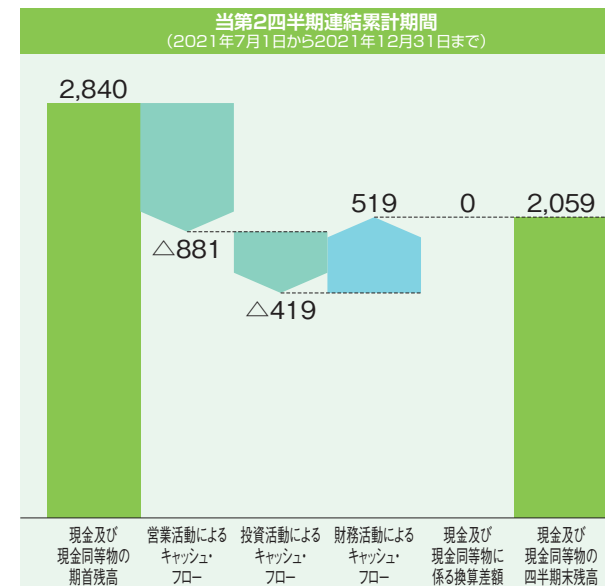
連結損益計算書の概要

(単位：百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位：百万円)



なめ茸として初の機能性表示食品の開発

近年の消費者の健康意識の高まりにより年々拡大傾向にある健康食品市場のなかで、当社特産事業部の新商品「サラシヤなめ茸(届出番号F1024)」と「ローズヒップなめ茸(届出番号F922)」を機能性表示食品として消費者庁に届け出た結果、2021年5月に受理されました。機能性表示食品としてのなめ茸商品は「サラシヤなめ茸」と「ローズヒップなめ茸」が日本初となります。(当社調べ)

「サラシヤなめ茸」に含まれるサラシヤ由来サラシノールには食事に含まれる糖の吸収をおだやかにして、食後の血糖値の上昇をゆるやかにする効果が確認されており、「ローズヒップなめ茸」に含まれるローズヒップ由来ティロロサイドには脂肪の代謝を促進して体脂肪を低減する効果が確認されております。

この機能性なめ茸2種はどちらも1瓶120グラム入りで一日摂取目安量は30グラムとなっております。現在は長野県内の食品スーパーマーケット、ヤフーストア、楽天市場でご購入いただけます。

今後も機能性なめ茸が消費者のみならずの健康的な日々の食卓の一助となれるように販売エリアの拡大をしてまいります。

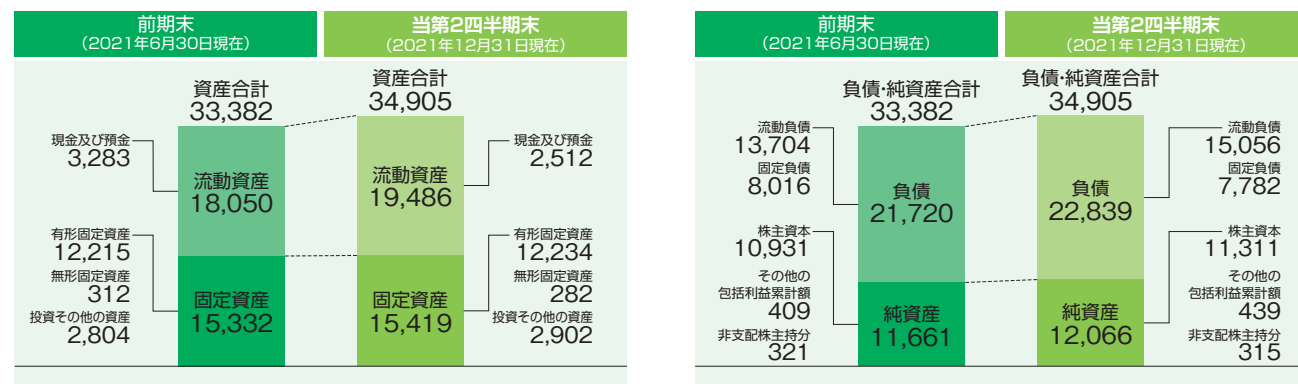
株式会社高見澤 特産事業部 志賀フーズ工場

住所…〒383-0052 長野県中野市大字安源寺 708

TEL…0269-23-2725

連結貸借対照表の概要

(単位：百万円)



(単位：百万円)

科目	前第2四半期 連結累計期間 (2020年7月1日から 2020年12月31日まで)	当第2四半期 連結累計期間 (2021年7月1日から 2021年12月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	630	△ 881
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 905	△ 419
財務活動によるキャッシュ・フロー	647	519
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0
現金及び現金同等物の増減額	372	△ 781
現金及び現金同等物の期首残高	2,934	2,840
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,307	2,059



会社概要

商号 株式会社高見澤
 設立 1951年3月29日
 資本金 1,264,300,000円
 従業員数 516名
 事業部、営業所等 61拠点

ホームページのご案内

<https://www.kk-takamisawa.co.jp/>

当社グループのさまざまな情報は
 こちらでもご覧いただけます。



役員

代表取締役社長	高見澤 秀 茂	常務取締役	久 保 輝 明	常勤監査役	大 井 文 成
専務取締役	赤 沼 好 宏	取締役	小 林 茂 勝	社外監査役	錦 澤 裕
専務取締役	高見澤 雅 人	取締役	千 野 巳 明	社外監査役	金 子 肇
常務取締役	佐 藤 倫 正	取締役	高見澤 尊 昭		
常務取締役	原 山 稔 明	取締役	松 峯 信 夫		
常務取締役	米 山 剛	社外取締役	松 本 清		

グループ会社

連結子会社

社名	資本金
昭和電機産業株式会社	750百万円
直江津臨港生コン株式会社	50百万円
オギワラ精機株式会社	10百万円
株式会社アグリトライ	44百万円
信州電機産業株式会社	40百万円
株式会社ナガトク	10百万円
株式会社セイブ	10百万円
株式会社スマイルハウス	20百万円
溜博高見澤混凝土有限公司	3,200万元

関連会社

社名	資本金
山東建澤混凝土有限公司	3,000万元

株式の状況

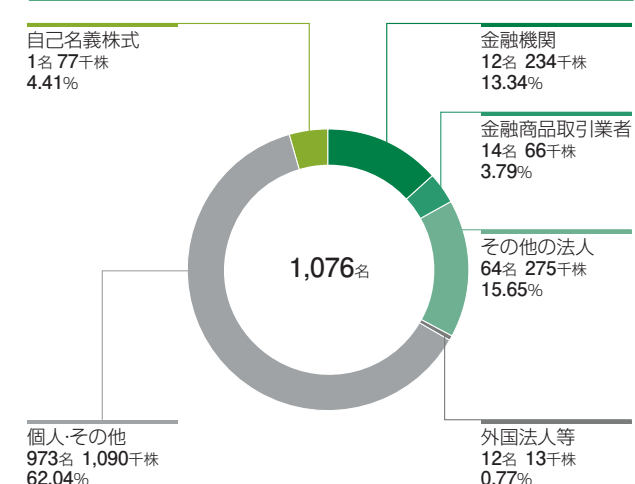
発行可能株式総数…………… 3,783,000株
 発行済株式の総数…………… 1,758,400株
 1単元の株式数…………… 100株
 株主数…………… 1,076名 (前期末比65名減)

大株主 (上位10名)

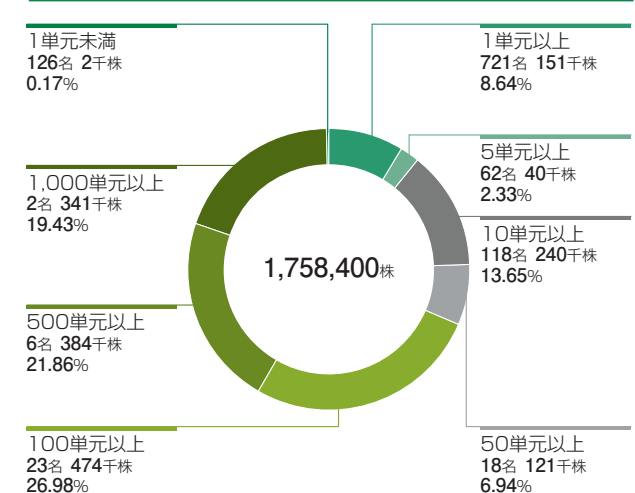
株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
高見澤秀茂	206	12.30
高見澤尊昭	135	8.03
株式会社八十二銀行	83	4.95
株式会社SBI証券	60	3.57
株式会社夢葉	60	3.57
高見澤雅人	53	3.19
長野県信用組合	50	2.97
高見澤吉晴	41	2.44
高見澤 洋	35	2.09
昭和商事株式会社	27	1.63

(注) 1. 当社は自己株式77,574株を所有しておりますが、上記大株主から除いております。
 2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



所有株式数別株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで
基準日	毎年6月30日 そのほか必要ある場合には、あらかじめ公告いたします。
定時株主総会	9月中
期末配当金受領株主確定日	6月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
連絡先・郵送先	(連絡先) 三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) (郵送先) 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部
公告方法	電子公告の方法により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載し公告します。 公告掲載の当社のホームページアドレス https://www.kk-takamisawa.co.jp/koukoku/

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。
株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。